

高鍋町美術館企画展

辻野精一油彩画展

Seiichi Tsujino Painting Exhibition

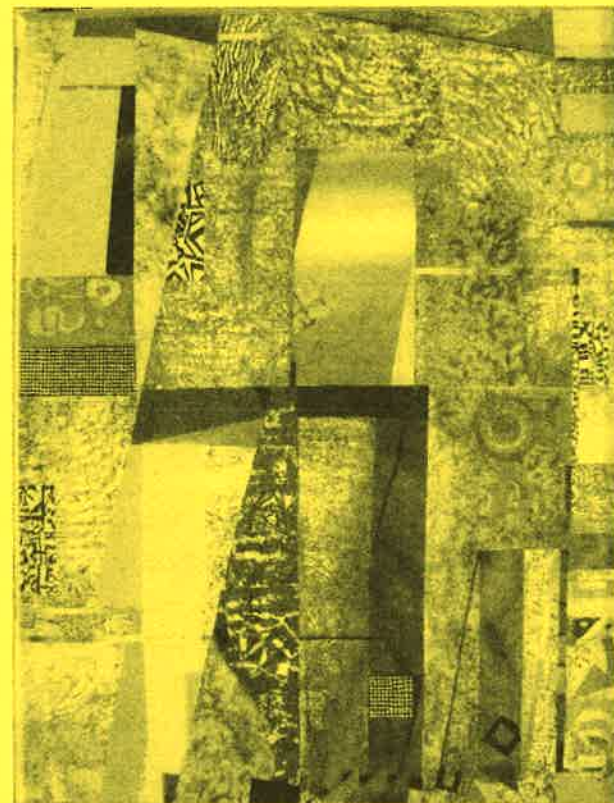
辻野 精一

(1920-2001)

高鍋町出身。1938(昭和13)年、高鍋農学校(現高鍋農業高校)を卒業。終戦後は県庁に勤務。1954(昭和29)年から県展(現宮日美展)に出品。他のコンクールにも頻繁に出品し、独学で絵画研鑽をする。1972(昭和47)年、県展無鑑査となる。同年、モダンアート協会会員となる。

1975(昭和50)年、到達した地位に留まらず、より高い画境を目指して研鑽することを目的に宮日展無鑑査の有志で日日会を創立。1978(昭和53)年、県庁を退職。画業に専念し個展も多数開催。

ミロや瑛九に影響を受けて抽象絵画を追求し、近年は主に和紙を使った表現に挑戦をしていた。



発掘を待つ古墳

【展示案内】

2010.4.1(木) ▶▶ 4.25(日)

毎週月曜(休日を除く)・祝日の翌日休館

高鍋町美術館
TAKANABE MUSEUM OF ART

—展示案内—

※全て油彩画

タイトル	サイズ	制作年
金波ノ大堂津	10号F	不明
無題	10号F	不明
韓国1,700	50号F	1988
眞夏の奥地林道	80号F	1971
山林公園	80号F	1977
彼岸風景	80号F	1977
土になった人	50号F	1995
無題	100号F	1984
森林浴	80号F	1988
赤いかさなり	80号F	1978
創造時代	80号F×2	1975
かみごと(A)	50号F	1987
天地創造	80号P	1978
春だちNo.1	30号F	不明
無題	30号F	不明
春だちNo.2	30号F	不明
さかだち(B)	80号F	不明

タイトル	サイズ	制作年
さかだち(A)	80号F	不明
無題	80号F	1987
遊目	194.2×144.3	不明
無題	130号変形	1990
とある記録	80号F×2	1994
ザ・ノリトウ(詞)	80号F×2	1993
プリズム…14	80号F×2	不明
発掘を待つ古墳	60号F	不明
無題	80号F	不明
古き面から	100号F	1975
残像	100号F	1973
集まった面	100号F	1975
訴&願	100号P	1974
呼ぶ声	80号F	1975
無題	80号F	不明
年重	80号F	不明